

学校給食センター資料

(1) 現施設の概要

区分	番号	調理場名	所在地	建物面積 (㎡)	構造	建物法定 耐用年数	建築年度	運営方式	調理能力 (食)	食器・食缶 消毒保管 能力目安
共同調理場	1	伊佐学校給食共同調理場	伊佐町伊佐4454番地	166	鉄筋コン クリート 造	38年	S46.12	直営	300	小学校2校 中学校1校
	2	厚保学校給食共同調理場	西厚保町本郷189番地3	160	鉄骨その 他造	38年	S49.1	直営	300	小学校2校 中学校1校
	3	大嶺学校給食共同調理場	大嶺町東分1854番地1	320	鉄骨その 他造	38年	S50.10	直営	800	小学校2校 中学校1校
	4	大田学校給食共同調理場	美東町大田6258番地	250	鉄骨その 他造	38年	H4.3	直営	400	小学校2校 中学校1校
	5	秋吉学校給食共同調理場	秋芳町秋吉2388番地	102	鉄筋コン クリート 造	38年	H16.9	直営	200	小学校2校
	6	嘉万学校給食共同調理場	秋芳町嘉万4633番地1	261	鉄骨その 他造	38年	H6.2	直営	400	小学校2校 中学校2校

※令和元年度学校施設台帳に基づく数値。

(2) 令和元年度給食の実施概要

(単位：人)

区分	番号	調理場名 (所長)	従事者				対象学校				H30 食数実績 (食)	
			所 長	栄 養 教 諭 等	調 理 員	調 理 ト 計	学 校 名	児 童 ・ 生 徒 数	教 職 員 数	計		
共同調理場	1	伊佐学校給食共同調理場 (伊佐小学校長)	1	1	1	4	7	伊佐小	87	13	193	43,115
								麦川小	31	7		
								伊佐中	44	11		
	2	厚保学校給食共同調理場 (厚保中学校長)	1	1	1	4	7	厚保小	59	12	162	38,800
								豊田前小	31	9		
	3	大嶺学校給食共同調理場 (大嶺小学校長)	1	1	1	7	10	大嶺小	360	32	701	124,122
								重安小	22	7		
								大嶺中	255	25		
	4	大田学校給食共同調理場 (美東中学校長)	1	1	2	5	9	大田小	114	13	260	51,910
								綾木小	23	8		
								美東中	89	13		
	5	秋吉学校給食共同調理場 (秋吉小学校長)	1	1	1	3	6	秋吉小	70	14	168	33,470
淳美小								73	11			
6	嘉万学校給食共同調理場 (嘉万小学校長)	1	1	1	5	8	於福小	30	9	210	42,262	
							秋芳桂花小	57	12			
							於福中	18	10			
							秋芳中	64	10			
計			6	6	7	28	47		1,466	228	1,694	333,679

※厚保学校給食共同調理場は県立宇部総合支援学校美祢分教室にも配送している。(児童・生徒8人、教職員6人)

(3) 児童・生徒数の将来推計を基にした給食センター整備パターン

	(単位:人)																				2019 R1年度 教職員数	
	2019 R1	2020 R2	2021 R3	2022 R4	2023 R5	2024 R6	2025 R7	2026 R8	2027 R9	2028 R10	2029 R11	2030 R12	2031 R13	2032 R14	2033 R15	2034 R16	2035 R17	2036 R18	2037 R19	2038 R20		2039 R21
小学校全体	957	895	857	797	755	696	646	627	593	583	576	561	571	561	551	541	531	521	511	502	492	147
伊佐小	87	87	90	86	78	87	88	86	84	82	85	79	80	79	77	76	75	74	72	70	69	13
厚保小	59	53	50	41	43	39	36	33	29	29	24	20	17	18	15	14	13	12	12	12	12	12
大嶺小	360	342	316	304	282	259	243	232	220	216	215	205	209	206	202	199	195	191	188	184	181	32
重安小	22	17	13	12	12	9	5	6	7	7	9	11	12	12	12	12	12	12	12	12	11	7
麦川小	31	30	27	17	16	10	9	8	9	9	9	11	12	12	12	12	12	12	12	12	12	7
於福小	30	26	26	28	28	23	23	28	24	24	22	21	20	19	18	18	18	18	18	18	18	9
豊田前小	31	31	30	34	38	37	36	44	48	47	51	51	54	53	52	51	50	49	47	46	45	9
大田小	114	96	85	84	80	66	57	53	44	43	42	42	42	42	42	41	40	39	38	37	36	13
綾木小	23	21	21	20	17	15	11	11	10	10	10	10	12	12	12	12	12	12	12	12	11	8
淳美小	73	67	65	51	44	40	37	33	31	31	30	29	27	26	25	24	24	24	24	24	24	11
秋吉小	70	70	66	61	64	60	53	48	43	42	34	36	37	36	36	36	35	34	33	32	31	14
秋芳桂花小	57	55	56	59	53	51	48	47	44	43	45	45	48	47	47	46	45	44	43	43	42	12
中学校全体	509	521	512	516	479	476	441	416	381	356	339	315	290	288	278	293	287	280	273	269	264	81
伊佐中	44	40	39	48	50	47	39	37	43	47	41	44	41	45	40	41	40	39	39	39	38	11
厚保中	39	30	31	34	28	29	25	25	21	16	18	18	20	15	11	9	9	8	7	8	8	12
大嶺中	255	257	248	237	223	220	207	197	166	160	151	149	133	139	135	146	144	141	138	135	133	25
於福中	18	15	13	13	13	17	17	13	11	11	15	12	12	11	12	12	11	10	9	8	8	10
美東中	89	108	107	118	99	104	82	85	77	63	56	44	42	41	41	42	41	40	39	39	38	13
秋芳中	64	71	74	66	66	59	61	59	63	59	58	48	42	37	39	43	42	42	41	41	40	10
小・中学校合計	1,466	1,416	1,369	1,313	1,234	1,172	1,087	1,043	974	939	915	876	861	849	829	834	818	801	784	771	756	226

※2020年以降は推計値を示す。

検証の前提条件

教職員数の予測は困難なため、R1の教職員数を採用する。

宇部総合支援学校美祢分教室の予測は困難なため、R1の配送数14食を採用する。

① 1,200食規模の給食センター整備の場合

①-1 1センター2調理場方式 (1,200食+300食+200食) 令和4年9月～ (1,555食)

区分	食数 (規模)	食数 (見込)	配送校
学校給食センター	1,200	1,162	伊佐小・厚保小・大嶺小・重安小・麦川小・於福小・豊田前小・秋芳桂花小・伊佐中・厚保中・大嶺中・於福中・秋芳中・美祢分教室
大田学校給食共同調理場	300	256	大田小・綾木小・美東中
秋吉学校給食共同調理場	200	137	秋吉小・淳美小



①-2 1センター1調理場方式 (1,200食+300食) 令和6年9月～ (1,414食)

区分	食数 (規模)	食数 (見込)	配送校
学校給食センター	1,200	1,195	伊佐小・厚保小・大嶺小・重安小・麦川小・於福小・豊田前小・秋吉小・淳美小・秋芳桂花小・伊佐中・厚保中・大嶺中・於福中・秋芳中・美祢分教室
大田学校給食共同調理場	300	219	大田小・綾木小・美東中



①-3 1センター方式 (1,200食) 令和10年9月～ (1,181食)

区分	食数 (規模)	食数 (見込)	配送校
学校給食センター	1,200	1,181	伊佐小・厚保小・大嶺小・重安小・麦川小・於福小・豊田前小・秋吉小・大田小・綾木小・淳美小・秋芳桂花小・伊佐中・厚保中・大嶺中・於福中・美東中・秋芳中・美祢分教室

② 1,100食規模の給食センター整備の場合

②-1 1センター2調理場方式 (1,100食+300食+200食) 令和4年9月～ (1,555食)

区分	食数 (規模)	食数 (見込)	配送校
学校給食センター	1,100	1,114	伊佐小・厚保小・大嶺小・重安小・麦川小・於福小・豊田前小・綾木小・秋芳桂花小・伊佐中・厚保中・大嶺中・於福中・美祢分教室
大田学校給食共同調理場	300	290	大田小・淳美小・美東中
秋吉学校給食共同調理場	200	151	秋吉小・秋芳中



②-2 1センター1調理場方式 (1,100食+300食) 令和7年9月～ (1,329食)

区分	食数 (規模)	食数 (見込)	配送校
学校給食センター	1,100	1,106	伊佐小・厚保小・大嶺小・重安小・麦川小・於福小・豊田前小・秋吉小・綾木小・秋芳桂花小・伊佐中・厚保中・大嶺中・於福中・秋芳中・美祢分教室
大田学校給食共同調理場	300	223	大田小・淳美小・美東中



②-3 1センター方式 (1,100食) 令和13年9月～ (1,103食)

区分	食数 (規模)	食数 (見込)	配送校
学校給食センター	1,100	1,103	伊佐小・厚保小・大嶺小・重安小・麦川小・於福小・豊田前小・秋吉小・大田小・綾木小・淳美小・秋芳桂花小・伊佐中・厚保中・大嶺中・於福中・美東中・秋芳中・美祢分教室

③ 1,000食規模の給食センター整備の場合 Aパターン

③-1 1センター3調理場方式 (1,000食+300食+300食+200食) 令和4年9月～ (1,555食)

区分	食数 (規模)	食数 (見込)	配送校
学校給食センター	1,000	955	伊佐小・厚保小・大嶺小・重安小・麦川小・豊田前小・伊佐中・厚保中・大嶺中・美祢分教室
大田学校給食共同調理場	300	256	大田小・綾木小・美東中
秋吉学校給食共同調理場	200	137	秋吉小・淳美小
嘉万学校給食共同調理場	300	207	秋芳桂花小・於福小・於福中・秋芳中



③-2 1センター2調理場方式 (1,000食+300食+200食) 令和7年9月～ (1,329食)

区分	食数 (規模)	食数 (見込)	配送校
学校給食センター	1,000	968	伊佐小・厚保小・大嶺小・重安小・麦川小・於福小・豊田前小・綾木小・秋芳桂花小・伊佐中・厚保中・大嶺中・於福中・美祢分教室
大田学校給食共同調理場	300	223	大田小・淳美小・美東中
秋吉学校給食共同調理場	200	138	秋吉小・秋芳中

③-3 1センター1調理場方式 (1,000食+300食) 令和11年9月～ (1,157食)

区分	食数 (規模)	食数 (見込)	配送校
学校給食センター	1,000	992	伊佐小・厚保小・大嶺小・重安小・麦川小・於福小・豊田前小・綾木小・秋吉小・秋芳桂花小・伊佐中・厚保中・大嶺中・於福中・秋芳中・美祢分教室
大田学校給食共同調理場	300	165	大田小・淳美小・美東中

③-4 1センター方式 (1,000食) 令和21年9月～ (998食)

区分	食数 (規模)	食数 (見込)	配送校
学校給食センター	1,000	998	伊佐小・厚保小・大嶺小・重安小・麦川小・於福小・豊田前小・秋吉小・大田小・綾木小・淳美小・秋芳桂花小・伊佐中・厚保中・大嶺中・於福中・美東中・秋芳中・美祢分教室

④ 1,000食規模の給食センター整備の場合 Bパターン

④-1 1センター2調理場方式 (1,000食+300食+200食) 令和5年9月～ (1,476食)

区分	食数 (規模)	食数 (見込)	配送校
学校給食センター	1,000	997	伊佐小・厚保小・大嶺小・重安小・麦川小・於福小・豊田前小・綾木小・伊佐中・厚保中・大嶺中・於福中・美祢分教室
大田学校給食共同調理場	300	260	大田小・淳美小・美東中
嘉万学校給食共同調理場	200	219	秋吉小・秋芳桂花小・秋芳中

④-2 1センター1調理場方式 (1,000食+300食) 令和11年9月～ (1,157食)

区分	食数 (規模)	食数 (見込)	配送校
学校給食センター	1,000	992	伊佐小・厚保小・大嶺小・重安小・麦川小・於福小・豊田前小・綾木小・秋吉小・秋芳桂花小・伊佐中・厚保中・大嶺中・於福中・秋芳中・美祢分教室
大田学校給食共同調理場	300	165	大田小・淳美小・美東中

④-3 1センター方式 (1,000食) 令和21年9月～ (998食)

区分	食数 (規模)	食数 (見込)	配送校
学校給食センター	1,000	998	伊佐小・厚保小・大嶺小・重安小・麦川小・於福小・豊田前小・秋吉小・大田小・綾木小・淳美小・秋芳桂花小・伊佐中・厚保中・大嶺中・於福中・美東中・秋芳中・美祢分教室

⑤ 900食規模の給食センター整備の場合

⑤-1 1センター3調理場方式 (900食+300食+300食+200食) 令和7年9月～ (1,329食)

区分	食数 (規模)	食数 (見込)	配送校
学校給食センター	900	889	伊佐小・厚保小・大嶺小・重安小・麦川小・於福小・豊田前小・伊佐中・厚保中・大嶺中・於福中・美祢分教室
大田学校給食共同調理場	300	194	大田小・綾木小・美東中
秋吉学校給食共同調理場	200	115	秋吉小・淳美小
嘉万学校給食共同調理場	300	131	秋芳桂花小・秋芳中



⑤-2 1センター2調理場方式 (900食+300食+200食) 令和9年9月～ (1,216食)

区分	食数 (規模)	食数 (見込)	配送校
学校給食センター	900	897	伊佐小・厚保小・大嶺小・重安小・麦川小・於福小・豊田前小・綾木小・秋芳桂花小・伊佐中・厚保中・大嶺中・於福中・美祢分教室
大田学校給食共同調理場	300	189	大田小・淳美小・美東中
秋吉学校給食共同調理場	200	130	秋吉小・秋芳中



⑤-3 1センター1調理場方式 (900食+300食) 令和18年9月～ (1,043食)

区分	食数 (規模)	食数 (見込)	配送校
学校給食センター	900	903	伊佐小・厚保小・大嶺小・重安小・麦川小・於福小・豊田前小・綾木小・秋吉小・秋芳桂花小・伊佐中・厚保中・大嶺中・於福中・秋芳中・美祢分教室
大田学校給食共同調理場	300	140	大田小・淳美小・美東中



⑤-4 1センター方式 (900食) 令和22年9月以降での対応

区分	食数 (規模)	食数 (見込)	配送校
学校給食センター	900	984	伊佐小・厚保小・大嶺小・重安小・麦川小・於福小・豊田前小・秋吉小・大田小・綾木小・淳美小・秋芳桂花小・伊佐中・厚保中・大嶺中・於福中・美東中・秋芳中・美祢分教室

(4) 給食センター適正規模の検証

- ・既存の共同調理場を集約し、新給食センターの1センター方式となる年度を比較したところ、1,200食規模の場合が令和10年度で最も早く実現できる。900食規模の場合は、今回の児童・生徒数の将来推計年度を越え、令和22年度以降となり、その年度まで既存共同調理場を稼働させることが建物の耐用年数を鑑みても難しいため、現実的な規模とならない。
- ・新給食センターの稼働開始年度を比較したところ、令和4年度の稼働が最も早い。現在7名の正規給食調理員のうち、令和4年度末に2名、令和5年度に2名、令和6年度に1名が定年退職を迎え、令和5年度以降は既存の6ヶ所の共同調理場に正規給食調理員の配置が困難となることを考慮すれば、令和4年度からの稼働が望ましい。
- ・新給食センターの1センター方式となる年度以降で、新センターの提供食数が規模食数を下回る年度を比較したところ、1,200食規模の場合は稼働後6年目の令和10年度、1,100食規模の場合は稼働後10年目の令和14年度、1,000食規模の場合は稼働後17年目の令和21年度、900食規模の場合は今回の児童・生徒数の将来推計年度を越え、稼働後18年日以降の令和22年度以降となる。1,200食規模の場合は早々に過大な施設となる可能性が高いため、稼働後18年目以降に提供食数が規模食数を下回る900食規模を望ましいと評価した。
- ・新給食センターに移行し、既存共同調理場を閉鎖する年度を比較したところ、1,200食規模の場合は令和10年度、1,100食規模の場合は令和13年度、1,000食規模の場合は令和21年度、900食規模の場合は今回の児童・生徒数の将来推計年度を越え令和22年度以降となる。新センターと並行して最後まで稼働する大田学校給食共同調理場の建物が耐用年数を迎える年度は令和11年度となるため、最も早く閉鎖となる1,200食規模が望ましく、令和22年度以降に閉鎖となる900食規模は、建物の耐用年数を大きく越えることから適切な規模とならない。
- ・新センターと並行して稼働させる嘉万学校給食共同調理場について、当該調理場の閉鎖後に可能となる隣接する平成30年3月に閉校した嘉万小学校の解体の時期を考慮した場合、並行稼働のない1,200食規模、1,100規模を望ましいとし、令和7年度に閉鎖となる1,000食A、令和9年度に閉鎖となる900食、令和10年度に閉鎖となる1,000食Bの順に望ましいと評価した。

区分		給食センター規模				
		(3) ① 1,200食	(3) ② 1,100食	(3) ③ 1,000食A	(3) ④ 1,000食B	(3) ⑤ 900食
1	1センター方式 実施年度	令和10年度	令和13年度	令和21年度	令和21年度	令和22年度 以降
	評価	◎	○	△	△	×
2	新センター 稼働開始年度	令和4年度	令和4年度	令和4年度	令和5年度	令和7年度
	評価	◎	◎	◎	○	△
3	新センター 規模食数>提供食数 該当年度	令和10年度	令和14年度	令和21年度	令和21年度	令和22年度 以降
	評価	×	△	○	○	◎
4	既存共同調理場 閉鎖年度	令和10年度	令和13年度	令和21年度	令和21年度	令和22年度 以降
	評価	◎	○	△	△	×
5	嘉万共同調理場 閉鎖年度	令和4年度	令和4年度	令和7年度	令和11年度	令和9年度
	評価	◎	◎	○	×	△
評価点合計		12	11	9	6	5

評価点 ◎…3 ○…2 △…1 ×…0

上記の給食センター適正規模の検証に基づき、評価点上位の3パターン、1,200食、1,100食、1,000食Aに絞り、新給食センターのインシャルコストやランニングコスト、並行稼働となる既存共同調理場のランニングコストや施設修繕経費等の費用推計を行い、費用面からも適正規模の検証を進める。

美祢市立小中学校における夏季休業の短縮化について

美祢市教育委員会学校教育課

1 夏季休業の短縮（2021年から）に向けて

学校の現状

- 新学習指導要領 年間35時間授業時数増加
- 月～金すべて6時間授業（残り勤務時間は45分 授業の準備や事務処理）
- 時間外勤務、休日勤務

児童・生徒の現状

- 児童・生徒のみで過ごしている家庭の増加、食生活を含め基本的な生活習慣の乱れ
- ゲーム機、ネット依存のリスク

そこで

- ・夏季休業は8月24日までとし、8月25日から31日を授業日とする。【土日は除く】
- ・授業時数 30時間程度確保
- ・授業日は給食の提供

2 夏休みの短縮化に向けた課題と対策

課 題	対 策【2020年度中】
保護者、児童への周知・理解	<ul style="list-style-type: none"> ・教育長名の文書配布 ・夏季休業中の宿題見直し ・PTA 総会等での周知、説明（学校長）
地域、関係団体への周知・理解	<ul style="list-style-type: none"> ・教育長名の文書配布 ・授業日となる夏季休業日の後半、これまで実施されていた地域行事、スポーツ大会の日程調整 ・放課後児童クラブやスポ少との調整 ・登下校時の見守り活動
教職員への周知・説明	<ul style="list-style-type: none"> ・市招集校長会、教頭会での説明 ・教育長名の文書配布 ・夏季休業中の研修の整理見直し、削減 ・水泳指導、サマースクール、補充学習の見直し ・夏季休業中の宿題見直し ・教職員団体への通知、説明
教育委員会規則の変更	<ul style="list-style-type: none"> ・教育委員会会議の議決 2学期の開始日の変更 夏季休業日の変更

3 その他の課題

- ・夏季休業短縮化による教職員の人事異動希望への影響（人材確保の面で）
- ・理科室等特別教室への空調設備の整備

公民館について

公民館の業務・・・出張所業務、公民館事業※、統括地域コーディネータ

※社会教育法第22条（公民館の事業）

- 1 定期講座を開設すること
- 2 討論会、講習会、公演会、実習会、展覧会等を開催すること。
- 3 図書、記録、模型、資料等を備え、その利用を図ること。
- 4 体育、レクリエーション等に関する集会を開催すること。
- 5 各種の団体、機関等の連絡を図ること。
- 6 その施設の住民の集会その他の公共的利用に供すること。

現在の公民館の役割等

- (1) 総務課出張所業務 市役所の全業務 ← 行政と地域住民を結ぶ身近な施設
- (2) 教育委員会 生涯学習・社会教育の推進に関する公民館活動の支援 ← 教育に特化

目指す方向

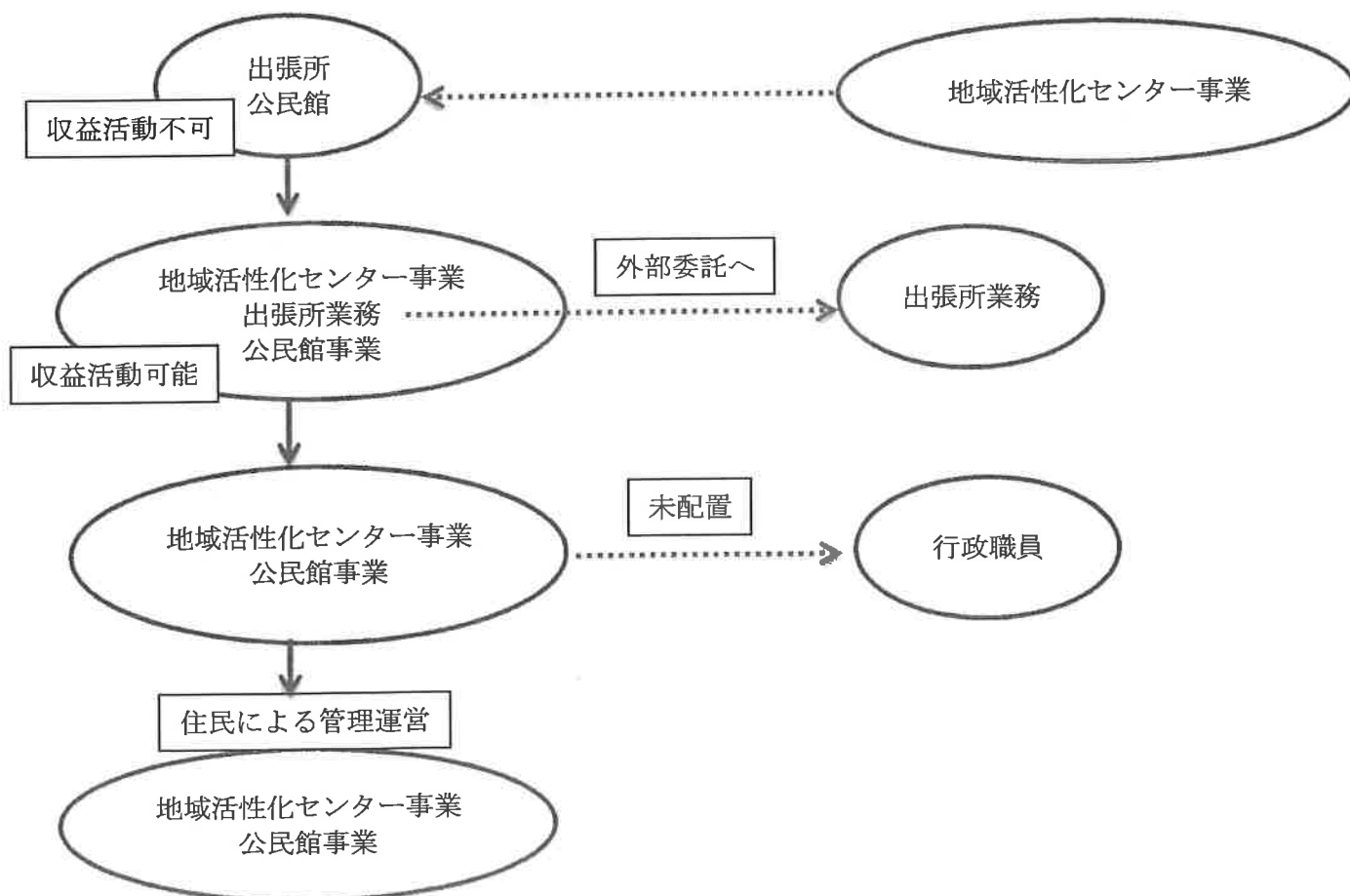
住民による地域課題の解決、公民館活動の推進

今後の推進案（文部科学省のスキームを基本）

問題解決への研修を行うことにより、真に地域に必要な施設、制度、体制づくり
 行政職員がコーディネート役を担い、個々の課題解決に向けた取り組みを推進
 住民にとって必要な学習や住民意識・行動などの変容
 行政・住民により、地域の問題を解決
 住民のみで地域の問題を解決

推進案を実施する上での懸念事項

- 地域住民の意識改革
- 地域住民のリーダー養成
- 地域住民との協議時間の確保



地方分権と住民自治を進める中での社会教育の役割

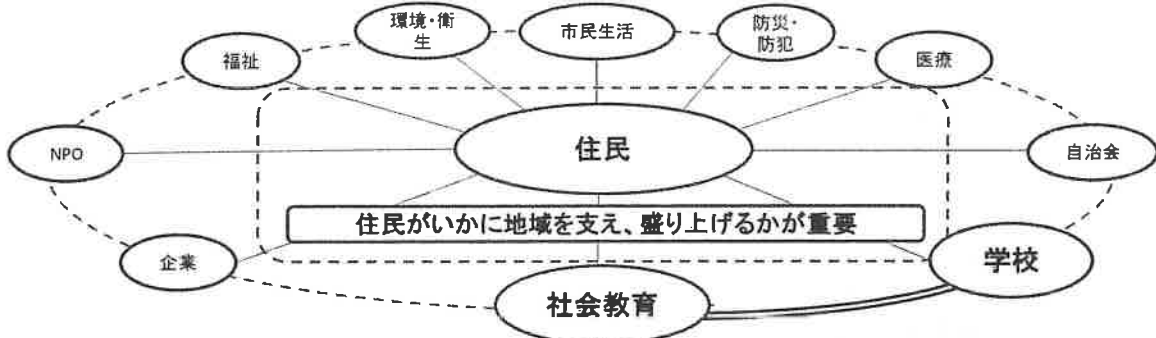
地域の現状

地域課題：少子化・高齢化、経済低迷等の社会的課題に起因する
解決困難な様々な地域的課題が存在
(地域防災・防犯、環境、雇用、医療、家庭の支援、学校の支援etc.)

これらの課題に対し、様々な行政部局が各分野で対策を講じるが、複雑・複合化する課題、縮小する行政組織の中で、行政の特定分野のみの取組では効果が薄く、持続可能ではない。

目指すべき姿

住民と行政の協働による課題解決



- 行政・住民協働による個々の課題解決の取り組みを進める中で、学び(知識、ノウハウ、アイデアetc.)が必要な部分や住民の意識・行動変容について、支援することが社会教育に求められる役割。
- その学びの支援のため、連携することが効果的な地域の関係主体、機関等とネットワークを結ぶ役割も必要。

公民館がまちづくりの中心となる事例 ~新居浜市泉川公民館の取組~

経緯 補助金減少、地域の環境悪化、社会教育関係団体の高齢化等により、地域の組織の再構築が必要になる
地域の現状を知るため全戸対象アンケート調査を実施し、その結果を分析し、住民による熟議により地域課題を抽出

泉川地域の課題

- 1 地域福祉の充実
- 2 環境美化の推進
- 3 安全・安心の確立
- 4 健康づくり
- 5 子供の育ちを支える

先進事例も参考にし、地域自ら課題を解決する「**地域主導型**」のまちづくりを目指し、**泉川まちづくり協議会**を設立

公民館とまちづくり協議会の関係 泉川まちづくり協議会



まちづくり協議会 部会の主な取組

- 安全安心部会では、児童と住民が一緒に安全マップの作成など、子どもから高齢者まで安全と安心が確保できるよう取組を行った。また、防災訓練は中学校、消防団との連携して実施することが定着。
- 子ども支援部会では、学校支援地域本部を活動を支援するとともに、リーダー研修等開催。
- 健康づくり部会・地域福祉部会では、医療・介護費の削減を目指し、住民自身による意識調査やワークショップ、ウォーキングの実施など、慶應大学、社福、民生委員等とも連携して地域ぐるみで健康寿命の延伸に取り組んでいる。
- 環境美化部会では、花いっぱい運動として、域内の国道を中学校と地域住民が協働して、花植え。
- 生涯学習部会は、各部会が地域課題を解決するために、介護、認知症予防等の啓発を目的に地域の民生・見守り、自治会、福祉施設関係者、報道機関等福祉関係者も参加して介護研修センター職員による講演会を開催。
- 総務部会は、自治会のブロック長と各部会長で構成し、情報共有と地域住民への周知を図っている。

評価と成果・・・地域の風土に明らかな変化が
「自分達の地域は自分達の手で」を皆が口にするようになる。

- 1 子どもから高齢者までみんなで活動する機会が増えた。
- 2 受益者意識が薄れ、当事者意識が芽生え、膨らんできた。
- 3 子どもが地域で活躍し、学校支援地域本部も定着した。
- 4 タテ割り意識だけでなく、ネットワークのメリットが実感された。
- 5 前例踏襲だけでなく、新規創造へチャレンジが増えた。
- 6 学ぶことが実践に結び付く「知の循環型社会」へ展開中。
- 7 同志の縁が増え、仲間との交流が拡大した。

◎美祿市公民館(出張所)の現状について

◆各館の利用状況

大 嶺 公 民 館

- 目 標 「地域の活力と笑顔あふれる公民館」
- 本年度の運営方針並びに努力点
地域住民の社会教育の推進を図り、生涯学習の拠点として、地域に開かれた公民館活動を展開する。
- 活動の特色
1 生涯学習の充実・人権学習の推進
2 体力づくり・スポーツに親しみやすい環境づくり
3 人がつながる元気な地域づくりの推進
4 文化施設の活用支援
- 平成30年度事業実績

・学級・講座・教室等開設事業

学級・講座・教室等名	内 容	人員	回数	時間	対象者
1 大嶺町民講座	①ヨガ健康教室②食生活教室③科学教室④みんなあつまれ⑤アロマリラクゼーション⑥小物づくり教室(中止)⑦ふるさと学習講座⑧健康教室⑨押し花カレンダーづくり⑩デジカメで遊ぼう	326	年 9	2	一般
2 放課後子ども教室(わくわく教室)	①開講式、名札づくり、AFPY②セダかざり、音遊び、本の読み聞かせ③風船パレー④森林教室⑤グラウンドゴルフ⑥陶芸教室、動物とのふれ合い⑦押し花・小物づくり⑧ケーキづくり⑨正月遊び、英語で遊ぼう⑩開講式、プレゼントづくり、思い出づくり	486	年10	2	大嶺小1,2,3年生
3 ふるさと学習講座ジオツアー	伊佐・大嶺・於福三公民館合同「美東町」	53	年 1	6	一般

・体育レクリエーション事業

・ふれあい事業

事業名	人数	開催日	事業名	人数	開催日
1 グラウンドゴルフ大会(個人)	58	7月・10月	1 春秋季市民総社会参加活動	1,614	6月・11月
2 ペタンク大会	26	9月14日	2 大嶺地区人権学習推進事業	20	8月
3 ソフトバレーボール大会	80	8月24日		450	11月10日
4 町民ハイキング	83	5月13日	3 親子スケート教室	40	2月2日

・各種団体業務支援事業

事業名	人数	開催日
1 大嶺町子ども会育成連絡協議会	5	年 1 回
2 大嶺町老人クラブ連合会	20	年 7 回
3 大嶺遺族会	24	年 2 回

・グループ・サークル活動状況

部門	名称	人数	開催日	部門	名称	人数	開催日
1 洋裁	洋裁サークル	16	週4回	5 調理	さわやかクッキング	30	月1回
2 茶華道	美和会グループ	6	週 1 回	6 調理	嶺の花	22	月1回
3 茶華道	さくら会	6	週 1 回	7 調理	うでまくりクッキング	30	月1回
4 サロン	あのネの会	7	月 1 回	8 調理	季節のお便り(お菓子)	15	不定期

・活動(施設利用)状況(平成30年度実績)

施設利用(市民会館)					計	施設外活動	
主催 共催	社会教育団体 グループ・サークル	行政機関	一般 (使用料有)	教育関係		主催 共催	計
16回	129回	510回	92回	27回	774回	14回	788回
940人	6,376人	20,647人	11,971人	4,351人	44,285人	2,710人	46,995人

伊 佐 公 民 館

○ 目 標 活力の源は元気から ～「元気が1番」地域の元気を応援します!～

○ 本年度の運営方針並びに努力点

地域住民の生涯学習の場として、魅力ある行事等を開催することで、誰もが気軽に立寄り、参加でき、地域住民のふれあいの場となる公民館をめざし、“元気”で明るいまちづくりを推進する。

○ 活動の特色

- 1 生涯学習活動の推進・人権教育の推進
- 2 世代間交流の促進
- 3 社会体育の活動の充実

○ 平成30年度事業実績

・ 学級・講座・教室等開設事業

	学級・講座・教室名	内 容	人数	回数	時間	対象者
1	伊佐子ども教室	英語劇、そうめん流し	387	13	2	小学生
2	ふるさと学習講座	しめ縄づくり	129	1	2	幼児・小・中学生、一般
3	伊佐町民講座	料理教室	34	1	2	小・中学生、一般
4	ふるさと学習講座ジオツアー	各地区のジオサイト(お宝)探し	53	1	7	一般

・ 体育レクリエーション事業

・ ふれあい事業

事業名			人数	開催月	事業名			人数	開催月
1	ソフトボール大会(中止)	-	-	4月	1	伊佐地区子ども教室	387	5～3月	
2	バレーボール大会(春・秋)	63	6月・10月	2	市民総社会参加活動	778	6月・11月		
3	グラウンドゴルフ大会	70	6月	3	人権学習地区懇談会(4地区)	117	8月		
4	キャンプ大会	40	7月	4	伊佐十七夜祭子ども神輿	66	8月		
5	ナイターソフトボール大会	55	8月	5	人権学習推進大会	75	11月		
6	町民ゴルフ大会(中止)	-	-	6	年送り会	129	12月		
7	ハイキング(中止)	-	-	7	新年互礼会	81	1月		
8	親子マラソン大会	196	1月	8	伊佐地区文化作品展	357	2月		
9	スケート教室	51	3月						

・ 各種団体業務支援事業

事業名			人数	開催月	事業名			人数	開催月
1	伊佐町子ども会育成連絡協議会	73	年6回	4	生涯学習のまちづくり伊佐地区推進協議会	30	年2回		
2	伊佐老人クラブ連合会	127	年5回	5	伊佐地区人権学習実行委員会	41	年2回		
3	伊佐町遺族会	25	年2回	6	伊佐町民ゴルフ大会実行委員会	22	年2回		

・ グループ・サークル活動状況

部門	名称	人数	開催日	部門	名称	人数	開催日
1	俳句 あさぎり句会	14	月1回	10	民謡 民謡同好会	10	月2回
2	民舞踊 菅源流 美祢支部伊佐教室	8	月4回	11	詩吟 謙友岳風会伊佐教場	7	月1回
3	英語劇 英語劇	5	週1回	12	健康体操 3B体操	7	月3回
4	絵画 オリーブ会	10	月2回	13	合唱 Feminine chor さくら	20	週1回
5	大正琴 伊佐婦人会	6	月2回	14	合唱 みね少年少女合唱団	15	月2回
6	健康体操 伊佐パワフル会	33	週1回	15	華道 池坊いけばな教室	6	月2回
7	ダンス JumpingJack	5	週1回	16	調理 パン教室	17	月1回
8	書道 紅鶴書道教室	5	月4回	17	ピアノ 梶山ピアノ教室	5	月4回
9	書道 こがわ書道教室	25	週1回	18	太極拳 健康太極拳	5	月4回

・ 活動(施設利用)状況(平成30年度実績)

施設利用					計	施設外活動	
主催 事業	社会教育団体 グループ・サークル	行政機関	一般 (使用料有)	教育関係		主催 事業	計
43回	526回	49回	77回	11回	706回	16回	722回
1,533人	6,109人	1,796人	2,149人	100人	11,687人	1,374人	13,061人

豊田前公民館

○ 目標 地域の人々をつなぎ、地域の連帯感を掘り起こす

○ 本年度の運営方針並びに努力点

自主的な活動の育成と援助を行い、心豊かで笑顔あふれるまちづくりを推進するとともに、地域住民が出会い・触れ合い・学び合いのできる拠点の1つとして、親しまれる公民館づくりに努める。

菊花展・もろもろ創作展、羅漢山新春ハイキング大会など伝統ある行事を通じて、地域の絆を深めながらふるさとを再発見し、盛り上がる原動力をつくる。

○ 活動の特色

- 1 魅力あるふるさとづくりの推進
- 2 健康で活力ある社会体育の推進
- 3 青少年の健全育成活動の推進
- 4 伝統を守りつつ、住民ニーズにあった事業の推進

○ 平成30年度事業実績

・ 学級・講座・教室等開設事業

	学級・講座・教室等名	内 容	人数	回数	時間	対象者
1	豊田前こども教室	①料理教室②ふれあい教室③エコ教室④スポーツ教室⑤ものづくり教室⑥クリスマス会⑦むかし遊び⑧フラワーアレンジメント⑨電波教室	137	年9回	3	小学生

・ 体育レクリエーション事業

	事業名	人数	開催月
1	ソフトバレーボール大会	58	6月
2	ソフトボール大会	雨天中止	7月
3	グラウンドゴルフ大会	雨天中止	9月
4	町民運動会	167	11月
5	羅漢山新春ハイキング大会	127	1月

・ ふれあい事業

	事業名	人数	開催月
1	クリーン作戦	484	春・秋
2	豊田前福祉の夏まつり	200	8月
3	豊田前地区人権教育講演会	60	10月
4	ふれあいバス旅行	25	11月
5	菊花展・もろもろ創作展	217	11月
6	クリスマス会	47	12月
7	桜公園整備作業	雨天中止	3月

・ 各種団体業務支援事業

	事業名	人数	開催日		事業名	人数	開催日
1	豊田前地区子ども会育成連絡協議会	47	年6回	5	豊田前放課後子ども教室	9	年1回
2	豊田前地区ゆう・あい振興会	78	年5回	6	豊田前地区社会福祉協議会	95	年4回
3	美弥市生涯学習のまちづくり豊田前地区推進協議会	15	年1回	7	豊田前遺族会	37	年1回
4	豊田前福祉の夏まつり実行委員会	41	年2回	8	豊田前消防後援会	10	年1回

・ グループ・サークル活動状況

	部門	名称	人数	開催日		部門	名称	人数	開催日
1	珠算	珠算教室	15	週1回	5	ダンス	社交ダンス	6	週1回
2	編物	手編み教室	7	月2回	6	書道	書道教室	5	月1回
3	体操	3B体操	15	月2回	7	カラオケ	カラオケ交流会	7	月3回
4	体操	パワフル豊田前	20	週1回	8	ちぎり絵	智異夢緒古和	3	不定期

・ 活動（施設利用）状況（平成30年度実績）

施設利用						計	施設外活動		計
主催 共催	事業	社会教育団体 グループ・サークル	行政機関	一般 (使用料有)	教育関係		主催 共催	事業	
	21回	264回	50回	28回	3回	366回	9回	375回	
	521人	2,207人	1,494人	513人	45人	4,780人	1,133人	5,913人	

於 福 公 民 館

○ 目 標 連携 育成 活性化【学びと地域づくりの拠点】

○ 本年度の運営方針並びに努力点

地域の生涯学習の拠点、地域活動の支援の役割を果たしてきた公民館の機能を活用し、地域が主体となって、町民、各種団体等の協同体制を充実させるとともに、地域課題の把握・解決に向けた取り組みを進めるなど、公民館を地域づくりの拠点とする機能の充実を図る。

○ 活動の特色

- 1 町民主体の生涯学習と地域づくりの取り組みの促進を通じて、地域の人材育成を図る
- 2 町内各団体の自主性に基づき、公民館と連携を図った多様な事業の実施
- 3 子どもは地域の宝ととらえた、放課後子ども教室を中心とする青少年の育成
- 4 地域情報の収集、整理、公開等、地域住民と双方向の情報共有を図る

○ 平成30年度事業実績

・ 学級・講座・教室等開設事業

学級・講座・教室名	内 容	人数	回数	時間	対象者
1 於福寿大学	①開講式・映画鑑賞②研修旅行③体力測定・閉講式	112	3	3	高齢者
2 放課後子ども教室	①昼食会②バス旅行③キャンプ④バルーンアート⑤ふるさと教室⑥電子工作⑦なかよし交流会⑧スケート教室	125	8	3	小学生
3 ふるさと学習講座ジオツアー	各地区のジオサイト（お宝）探し	53	1	6.5	一般
4 こみゆずキッチン	料理教室	20	1	3	一般

・ 体育レクリエーション事業

事業名	人数	開催月	事業名	人数	開催月
1 於福町民球技大会	144	6月	1 第28回お福ふるさとまつり	300	4月
2 グラウンドゴルフ大会	中止	10月	2 三世代交流	57	12月
3 町民ゴルフ大会	46	12月	3 市民総社会参加活動	567	6月・11月
4 冬季スポーツ教室	29	3月	4 国道316号沿い清掃活動	85	6月・11月

・ ふれあい事業

・ 各種団体業務支援事業

事業名	人数	開催月
1 於福地区社会福祉協議会	352	年12回
2 遺族会	20	年1回

・ グループ・サークル活動状況

部門	名称	人数	開催日	部門	名称	人数	開催日
1 詩吟	水神教場	8	月2回	7 謡曲	長生会	4	月1回
2 詩吟	朋友教場	10	月2回	8 生け花	池坊さくら会	26	月2回
3 詩吟	於福教場	7	月2回	9 弁当作り	ボランティア友愛	63	月1回
4 水墨画	墨趣会	6	月2回	10 吹き矢	吹き矢教室	13	月2回
5 お菓子作り	ボランティアあじさい	12	月1回	11 琴夢会	琴	8	不定期
6 踊り	民踊クラブ	4	月2回				

・ 活動（施設利用）状況（平成30年度実績）

施設利用					計	施設外活動	
主催 共催	社会教育団体 グループ・サークル	行政機関	一般 (使用料有)	教育関係		主催 共催	事業
16回	478回	20回	140回	4回	658回	1回	659回
1,493人	5,046人	804人	2,041人	118人	9,502人	300人	9,802人

厚保公民館

- 目 標 潤いと活力に溢れた地域作り
サブテーマ

- 本年度の運営方針並びに努力点
潤いと活力に溢れた地域づくりを進めるために、様々な学習活動やスポーツ・文化活動等を展開し、人々が集いふれあう場、及び学習の提供に努め、施設利用は年300回、利用者数9,000人を目指す。

- 活動の特色
- 1 地域住民の相互交流の場として気軽に利用できる公民館を目指す。
 - 2 グループ・サークル活動の育成及びスポーツを通じてのコミュニティづくりを図る。
 - 3 青少年の育成についても地域・学校・家庭が密接な連絡のとれる体制をつくり、明るく少年の住むまちづくりを推進する。
- 平成30年度事業実績

・学級・講座・教室等開設事業

	学級・講座・教室等名	内 容	人数	回数	時間	対象者
1	家庭教育学級	人権教育(厚保小学校)	100	1	1	小学生、保護者、一般
2						
3						
4						

・体育レクリエーション事業

	事業名	人数	開催日
1	ソフトボール。インディアカ大会	147	6月10日
2	子ども会スポーツ教室	68	7月15日
3	町民体育祭	130	9月16日
4	ソフトバレーボール大会	38	10月21日
5	町民ハイキング大会	67	11月4日
6	山中地区走ろう大会	95	2月11日
7	スケート教室	74	3月17日

・ふれあい事業

	事業名	人数	開催日
1	厚保地区人権教育推進大会	100	6月23日
2	第1回巡回指導(清掃活動・防犯対策)	16	7月24日
3	第2回巡回指導(清掃活動・防犯対策)	19	8月24日
4	厚保ふるさと夏祭り	700	8月14日
5	あつ文化祭	300	10月27・28日
6	市民総社会参加活動(春)	319	6月16日
7	市民総社会参加活動(秋)	283	11月17日
8	子ども会クリスマス会	103	12月23日

・各種団体業務支援事業

	事業名	人数	開催日		事業名	人数	開催日
1	厚保地区社会福祉協議会	161	年6回	4	厚保地区体育振興会	90	年3回
2	東厚保・西厚保遺族会	28	年1回	5	生涯学習のまちづくり厚保地区推進協議会	100	年6回
3	厚保地区子ども会育成連絡協議会	80	年5回	6	厚保地区明るい青少年育成連絡協議会	20	年1回

・グループ・サークル活動状況

	部門	名称	人数	開催日	部門	名称	人数	開催日
1	詩吟	朝舟流厚保江湖会	10	月2回	4	生け花	花を楽しむ会	10 月2回
2	カラオケ	カラオケ愛好会	20	月2回	5			
3	健康体操	あつサンサンクラブ	12	月2回	6			

・活動(施設利用)状況(平成30年度実績)

施設利用					計	施設外活動		
主催 共催	事業	社会教育団体 グループ・サークル	行政機関	一般 (使用料有)		教育関係	計	計
	24回	121回	53回	24回	39回	261回	11回	272回
	1297人	1898人	1264人	550人	1354人	6363人	1276人	7639人

赤 郷 公 民 館

○ 目 標 魅力のある地域づくりと生涯学習活動の推進

○ 本年度の運営方針並びに努力点

地域住民と公民館が情報の共有を図りながら、協働のまちづくりを推進する。また地域住民が積極的に参加しやすい環境の整備、意識啓発を行いながら、地域づくりのための人材育成を基調とした生涯学習活動の推進、住民の積極的参加による魅力ある地域活動を推進するとともに、既存のコミュニティの活動組織や自治組織が横断的に相互協力できる体制を整備し、協働事業や地域の特性を生かした個性あるまちづくりが実施できる母体の体制整備を図る。

○ 活動の特色

- | | |
|-----------------|-------------------|
| 1 生涯学習活動の推進 | 4 青少年健全育成と家庭教育の推進 |
| 2 生きがいと健康づくりの推進 | 5 魅力ある地域づくりの推進 |
| 3 活力ある社会体育の推進 | 6 若者の主体的な地域活動の推進 |

○ 平成30年度事業実績

・ 学級・講座・教室等開設事業

学級・講座・教室名	内 容	人数	回数	時間	対象者
1 家庭教育学級	家庭教育・人権	50	年1	2	児童・PTA・一般
2 高齢者学級	健康講座・スポーツ大会	32	年2	6	高齢者
3 赤郷探訪	文化財等を訪ね、文化・歴史を継承する	45	年1	3	児童・一般
4 放課後子ども教室	自主学習・グラブゴルフ・ホール等	60	年6	3	児童

・ 体育レクリエーション事業

事業名	人数	開催月
1 泥落としスポーツのつどい	87	6月
2 赤郷地区ボウリング大会	23	7月
3 三部対抗ソフトボール大会	-	中止
4 赤郷ふれあい大運動会	300	9月
5 第13回赤間関街道ウォーク	38	11月
6 子ども会（クリスマス会）	21	12月
7 春季スポーツのつどい	-	中止
8 赤郷地区ボウリング大会	-	中止
9 第14回赤間関街道ウォーク	-	中止

・ ふれあい事業

事業名	人数	開催月
1 赤郷夏まつり	750	8月
2 赤郷ふれあいまつり	380	11月
3 ふるさと伝承活動		不定期
4 三世代交流事業（芋植え・芋堀り）	24	6・11月
5 三世代交流事業（そーめん流し）	15	8月
6 三世代交流事業（しめ縄講習）	232	12月
7 赤郷地区どんど焼き	55	1月
8 三世代交流事業（花壇美化活動）	20	2月

・ 各種団体業務支援事業

事業名	人数	開催日	事業名	人数	開催日
1 ふるさと伝承グループ赤郷会		不定期	5 赤郷地区振興会		不定期
2 ふれあい祭り実行委員会	220	年4回	6 美東町青少年育成市民会議赤郷支部	20	年1回
3 夏祭り実行委員会	200	年4回	7 赤郷地区子ども会育成連絡協議会	76	年6回
4 体育振興会	46	年3回	8 赤郷遺族会	18	年2回

・ グループ・サークル活動状況

部門	名称	人数	開催日	部門	名称	人数	開催日
1 大正琴	美琴会	7	月2回	6 体操	3B体操	11	月2回
2 バッチワーク	絆の会	9	月2回	7 健康体操	赤音すみれ会	10	月2回
3 手芸	手芸の会	6	月1回				
4 銭太鼓	すずらんの会	8	月1回				
5 大正琴	美琴会（夜）	5	月2回				

・ 活動（施設利用）状況（平成30年度実績）

施 設 利 用					計	施設外活動		
主催 共催	事業	社会教育団体 グループ・サークル	行政機関	一般 (使用料有)		教育関係	主催 共催	事業
	16回	167回	75回	57回	182回	497回	12回	509回
	1,124人	1,446人	1,507人	400人	912人	5,389人	1,140人	6,529人

大田公民館

○ 目標 地域住民相互の連帯感を育てる公民館

○ 本年度の運営方針並びに努力点

生涯学習推進体制の充実を図るため、「ひとり一学習・一スポーツ・一奉仕」を奨励し、地域住民相互の連帯感を育てる活動を実践する。また、青少年健全育成に関わる団体、学校や地域との連帯を強め、子どもたちの体験学習の場、地域住民のふれあいの場、活動の拠点として「地域の活力と笑顔があふれる公民館」を目指す。

○ 活動の特色（地域ぐるみでの青少年育成）

- | | |
|--------------|----------------------|
| 1 生涯学習活動の推進 | 4 若者の主体的な地域活動の推進 |
| 2 生涯スポーツの推進 | 5 魅力ある地域づくりの推進 |
| 3 青少年健全育成の推進 | 6 地域の文化財を活用した学習活動の推進 |

○ 平成30年度事業実績

・ 学級・講座・教室等開設事業

	学級・講座・教室名	内 容	人数	回数	時間	対象者
1	ゴールド成人学級	三世代ふれあい運動会・どんど焼き	40	2	4	高齢者
2	大田親子教室	もちつき等	200	6	3	園児、保護者
3	家庭教育学級	人権学習	200	2	2	小学生、保護者
4	大田子ども教室	太鼓・サッカー等の指導等	100	通年	2	小中学生
5	パソコン教室	自主学习 ワード・エクセル等	120	通年	2	一般

・ 体育レクリエーション事業

・ ふれあい事業

事業名			人数	開催月	事業名			人数	開催月
1	子ども会レクリエーション大会	90	9月・3月	1	大田ふるさと夏まつり	1000	8月		
2	スポーツのつどい大会	114	8月	2	三世代ふれあい運動会	250	10月		
3	ソフトバレーボール大会	50	11月	3	もちつき(大田保育園)	100	11月		
4	ゴルフ大会	20	11月	4	子ども会もちつき大会	140	12月		
5	初日詣で歩け歩け大会	60	元旦	5	どんど焼き	120	1月		

・ 各種団体業務支援事業

事業名			人数	開催日	事業名			人数	開催日
1	大田子ども会育成連絡協議会	122	年8回	5	美東町青少年育成市民会議	116	年7回		
2	大田地区体育振興会	71	年4回	6	カキツバタを守る会	53	年2回		
3	美東町青少年育成市民会議大田支部	45	年2回	7	美東町駅伝競走大会実行委員会	161	年4回		
4	大田ふるさと夏まつり実行委員会	158	年5回	8	美祿市歩こう会	194	年6回		

・ グループ・サークル活動状況

部門	名称	人数	開催日	部門	名称	人数	開催日		
1	文芸(仕舞)	菅源流美東教室	5	週1回	11	バレーボール	大田レディース	15	週1回
2	芸術(絵画)	俳画教室	5	月1回	12	ソフトバレー	ひまわり	12	週1回
3	芸術(写真)	写遊みどう	8	月1回	13	ソフトバレー	新井手	10	週1回
4	邦楽(大正琴)	琴腫流琴鶴会	10	月2回	14	バドミントン	BRUSH	13	週1回
5	活花	紫山流研究会	10	月1回	15	フットサル	Maduro	10	週1回
6	俳句	美東俳句会	7	月1回	16	サッカー	FC美祿	35	週1回
7	邦楽(ジャズ演劇)	スウィングビート	10	週1回					
8	邦楽(太鼓)	美東長登太鼓	15	週1回					
9	バドミントン	大田ドロップス	10	週2回					
10	バドミントン	トリプルマウンテン	5	週1回					

・ 活動(施設利用)状況(平成30年度実績)

主催 共催	事業	施設利用			計	施設外活動		計
		社会教育団体 グループ・サークル	行政機関	一般 (使用料有)		教育関係	主催 共催	
	96回	221回	73回	145回	29回	564回	8回	572回
	1,640人	2,199人	1,713人	3,280人	1,368人	10,200人	1,944人	12,144人

綾木 公 民 館

- 目 標 すべての世代が気軽に集い、地域に根ざした公民館
- 本年度の運営方針並びに努力点
 地域ニーズにあった、社会教育・生涯学習活動を推進し、ボランティア活動の推進、
 学校・家庭・地域の連携を一層深め、明るく住み良い地域づくりを目指す。
- 活動の特色
 - 1 生涯学習活動の推進
 - 2 地域ボランティア活動の推進
 - 3 社会体育の推進
- 平成30年度事業実績

・学級・講座・教室等開設事業

学級・講座・教室等名	内 容	人数	回数	時間	対象者
1 高齢者の料理教室	料理教室	17	1	3	高齢者
2 親と子の料理教室	料理教室	37	1	3	児童・保護者
3 綾木地域子ども教室	綾木ふれあい太鼓、書道教室、生化教室	725	60	2	児童

・体育レクリエーション事業

事業名	人数	開催日
1 綾木ふれあいボウリング大会	65	7月
2 綾木地区スポーツの集い大会	140	10月
3		
4		
5		

・ふれあい事業

事業名	人数	開催日
1 春秋季市民総社会参加活動	39	6月
2 春秋季市民総社会参加活動	30	11月
3 三世代交流事業（餅つき）	50	12月
4 しめ飾り作り	35	12月
5 綾木地区どんど焼き	50	1月

・各種団体業務支援事業

事業名	人数	開催日
1 綾木子ども会育成連絡協議会	50	年4回
2 綾木遺族会	10	年1回
3 交通安全協会美東支部綾木分会	13	年1回
4 綾木老人クラブ連合会	20	—
5 綾木体育振興会	12	年2回
5 大田川河川連絡協議会	11	年1回
6 青少年育成市民会議綾木支部	27	年1回
7 綾木竹細工教室	21	年1回

・グループ・サークル活動状況

部門	名称	人数	開催日	部門	名称	人数	開催日
1 竹細工	綾木竹細工教室	21	年38回	5 カラオケ	花みずきの会	6	月2回
2 大正琴	綾木大正琴	7	月2回	6 生花	生花教室	5	不定期
3 押し花	楓押し花クラブ	18	不定期	7 フォークダンス	綾木ダンス会	10	月2回
4 フォークダンス	フルール楓	7	月1回	8 健康体操	3 B体操	12	月2回

・活動（施設利用）状況（平成30年度実績）

施 設 利 用					計	施設外活動	
主催 共催	社会教育団体 グループ・サークル	行政機関	一般 (使用料有)	教育関係		主催 共催	計
71回	334回	48回	595回	回	1048回	4回	1,052回
932人	3854人	770人	4846人	人	10402人	459人	10,861人

真長田公民館

○ 目標 一人一学習・一スポーツ・一奉仕活動の推進

○ 本年度の運営方針並びに努力点

地域住民の要望と課題に対応し一人一学習・一スポーツ・一奉仕活動の支援を行い、生涯学習社会の実現を目指した活動を推進する。また、ふるさとづくり、コミュニティづくりの場として明るく住みよい地域づくり、安心・安全な地域づくりの活動を推進する。

○ 活動の特色

- 1 地域コミュニティづくりの推進
- 2 青少年の健全育成とボランティアの確保
- 3 生涯学習の推進
- 4 各種社会教育団体等への活動協力及び支援

○ 平成30年度事業実績

・ 学級・講座・教室等開設事業

	学級・講座・教室名	内 容	人数	回数	時間	対象者
1	淳美大学	①人権教育講演会1回②研修旅行2回③清掃奉仕活動2回	126	5	4	老人クラブ・高齢者
2	真長田子ども教室	①アロハフラ2回②押し花体験教室2回③3B体操1回④エコ教室1回	72	6	2	淳美小児童
3	野菜づくり教室	家庭菜園			活動支援	一般
4	小学校神楽教室	6年生に神楽指導（秋祭りに発表）	54	5	3	淳美小6年生
5	男性料理教室	食品知識講座・調理実習	31	4	3	一般（男性）

・ 体育レクリエーション事業

	事業名	人数	開催月
1	地区スポーツのつどい	59	6月

・ ふれあい事業

	事業名	人数	開催月
1	真長田ふるさとまつり	550	8月
2	三世代交流事業（しめ飾り）	100	11月
3	三世代交流事業（しめ飾り・餅つき）	90	12月
4	初日詣で城山登山	67	1月
5	真長田どんど焼き	40	1月

・ グループ・サークル活動状況

部門	名称	人数	開催日	部門	名称	人数	開催日
1	大正琴 琴奏郁会（かすみ草A）	5	月2回	8	サロン ずずの会（いきいきふれあいサロン）	17	偶数月
2	大正琴 琴奏郁会（かすみ草B）	6	月2回	9	サロン 子育てサークル歳時記	10	月1回
3	体操 3B体操真長田	8	月6回	10	整体 ピラティス	12	月2回
4	手芸 キャラクターズ	5	週1回	11	バドミントン 真長田バドミントン	9	週1回
5	書道 書道教室	20	週1回	12	フットサル FAMILLE SPORTS CLUB	30	週2回
6	体操 ジャザサイズ	20	週1回	13			
7	調理 自然料理教室	10	月1回	14			

・ 活動（施設利用）状況（平成30年度実績）

施設利用						計	施設外活動	
主催 共催	事業	社会教育団体 グループ・サークル	行政機関	一般 (使用料有)	教育関係		主催 共催	事業
	19回	165回	281回	269回	2回	736回	4回	740回
	698人	1,802人	3,524人	2,992人	82人	9,098人	266人	9,364人

嘉 万 公 民 館

○ 目 標 住民の心をつなぐ開かれた公民館

○ 本年度の運営方針並びに努力点

地域住民に趣味や学習、自己啓発の場を提供し、地域交流の拠点となる公民館を目指す。また、地域の諸団体・関係機関と連携し、暖かい心の触れ合いを持つふるさとづくりに努める。

○ 活動の特色

- 1 誰もが気軽に参加できる行事の開催
- 2 生きがいづくり、仲間づくり、地域づくりの場の提供
- 3 自主グループなどの活動意欲を高めるための発表の場の提供
- 4 生涯学習の推進
- 5 地域ボランティア活動の推進

○ 平成30年度事業実績

・ 学級・講座・教室等開設事業

	学級・講座・教室名	内 容	人数	回数	時間	対象者
1	ふるさと歴史散歩	歴史散策	17	2	6	一般
2	ハーバリウム教室	ハーバリウム製作	32	2	6	一般・子ども
3	秋芳桂花工房	パン作り体験	16	1	16	一般
4	男性料理教室	男性の料理教室	5	1	3	一般
5	折り紙教室	折り紙細工製作	25	2	6	一般
6	人権教育講演会	講演	50	1	1.5	一般・子ども
7	秋芳まるごと自然教室	自然観察・体験	86	6	18	一般・子ども
8	秋芳桂花小学校放課後子ども教室	工作・茶道体験	102	7	7	小学生(1～3年)

・ 体育レクリエーション事業

・ ふれあい事業

事業名			人数	開催月	事業名			人数	開催月
1	秋芳町親睦ゴルフ大会		72	1 0月	1	公民館まつり	200	6月	
2	地区親睦ソフトバレーボール大会		50	1 0月	2	共和地区納涼夏まつり	250	8月	
3	秋芳桂花小学校運動会		100	5月	3	三世代交流	156	1 1月	
4	地区親睦ソフトボール大会	雨天中止		7月					

・ グループ・サークル活動状況

部門	名称	人数	開催日	部門	名称	人数	開催日
1	習字 アマリリスの会	6	週2回	7	卓球 ビンポンクラブ	5	週1回
2	算盤 そろばん教室	5	週1回	8	フラダンス ノコフラオハナ	7	月2回
3	俳句 ホトトギス秋芳句会	10	月1回	9	各種活動 桂花会	15	不定期
4	総合 花尾の会	14	月1回	10	ボランティア ボランティア厚東川	21	不定期
5	大正琴 大正琴	5	月2回	11	ボランティア すまいるれいんぼー	10	不定期
6	総合 忘れん脳作り倶楽部	15	月2回				

・ 活動（施設利用）状況（平成30年度実績）

主催 共催	事業	施設利用			計	施設外活動		計
		社会教育団体 グループ・サークル	行政機関	一般 (使用料有)		教育関係	主催 共催	
	21回	260回	29回	61回	0回	371回	10回	381回
	1,230人	2,259人	1,349人	1,228人	0人	6,066人	1,508人	7,574人

別 府 公 民 館

○ 目 標 子どもから高齢者まで、誰でもが楽しく集い活動できる公民館地域の人々をつなぎ、地域の連帯感を掘り起こす

○ 本年度の運営方針並びに努力点
失われつつある地域の連帯感の回復を目指し、地域に根ざした活動の場所としての位置づけを明確にし、地域の特性を生かした「ふれあい活」を核として事業の展開を図っていく。環境づくりと学習の場づくりを目指し、魅力あるコミュニティづくりに努める。

○ 活動の特色

- 1 生涯学習活動の推進
- 2 地域のスポーツ、レクリエーション活動の推進
- 3 関係機関、各種団体との連携、交流・学習の場として誰もが集い易い場づくりの推進
- 4 ボランティア活動の充実と、地域主導型への事業展開の推進

○ 平成30年度事業実績

・学級・講座・教室等開設事業

	学級・講座・教室等名	内 容	人数	回数	時間	対象者
1	みどり学級	生きがい対策(料理・研修会・ボランティア活動等)	94	12	3	高齢者
2	秋芳桂花小放課後子ども教室	ふれあい・体験学習(絵手紙・生花・いろんな遊び)	45	3	1	小学生(低学年)
3	別府いきいき塾	生きがい対策研修(園芸・陶芸・調理・手芸)	51	4	3	一般
4	出向く公民館	ビデオ上映(人権教育・健康管理等)	37	4	1	高齢者
5	別府いきいき人権教育講座	人権講座(子どもの可能性を引き出す親のかかわり)	50	1	1.5	一般

・体育レクリエーション事業

	事業名	人数	開催日
1	グラウンドゴルフ大会	39	7月
2	ソフトボール大会	中止	9月
3	ボーリング大会	20	10月
4			
5			

・ふれあい事業

	事業名	人数	開催日
1	盆踊り大会	230	8月
2	三世代交流(空缶拾い、別府クリーン作戦)春	50	6月
3	三世代交流(空缶拾い、別府クリーン作戦)秋	50	11月
4	花いっぱい推進事業	250	5月~11月
5	子ども会推進事業(年忘れの集い外)	50	12月

・各種団体業務支援事業

	事業名	人数	開催日
1			
2			
3			

・グループ・サークル活動状況

	部門	名称	人数	開催日		部門	名称	人数	開催日
1	華道	やよい会	7	月1回	6	手芸	サロン沙羅	6	月1回
2	俳句	野火句会	7	月1回	7	社協	地域リビング	15	月1回
3	体操	3B体操	11	週1回	8				
4	整体	自力整体	5	週3回	9				
5	ちぎり絵	ちぎり絵	6	月1回	10				

・活動(施設利用)状況(平成30年度実績)

施設利用(市民会館)					計	施設外活動		
主催	事業	社会教育団体 グループ・サークル	行政機関	一般 (使用料有)		教育関係	主催	事業
	23回	227回	43回	59回	0回	352回	3回	355回
	332人	1,096人	1,127人	888人	0人	3,443人	289人	3,732人

秋吉公民館

○ 目標 ふるさとを愛し、親しまれ、開(拓)かれた公民館

○ 本年度の運営方針並びに努力点

地域、住民、利用者に愛され、くつろぎ、話し合える人間交流の拠点として親しまれ、開かれた公民館づくりに努める。地域の諸団体、関係機関との連携を密にし地域づくりを支援し、さらに活動を通じて指導者を見だし、地域の活性化を促す。地域のコミュニティの場として、教育・文化・生活等総合的な問題の解決や人を育てることを目指す。

○ 活動の特色

- 1 人づくりの推進（公共心を持ち自立した個人を育む社会づくり）
- 2 地域住民が主体となれる住みよいネットワークづくり
- 3 総合的な学習活動の推進
（生涯学習・コミュニティースクールの開催による学びでの社会貢献力の向上）
- 4 誰もが参加できる開かれた公民館活動

○ 平成30年度事業実績

・ 学級・講座・教室等開設事業

	学級・講座・教室名	内 容	人数	回数	時間	対象者
1	婦人学級	①健康チェック・講話②市内研修③市外研修④講座⑤体操教室⑥3D体操	79	6	2	一般（女性）
2	夏休み宿題解決塾	中学生が小学生の宿題をサポート	23	1	7	小・中学生
3	夏休みキラメキクラブ 放課後子ども教室	①水彩画教室②カレーづくり③座禅とお話④スポーツ吹矢	82	4	2	小学生
4	公民館習字	習字体験を通して習字の楽しさを実感	5	1	2	小学生・一般

・ 体育レクリエーション事業

	事業名	人数	開催日
1	秋吉ふるさとウォーク（プラあきよし）	20	7月・10月
2	秋吉小学校運動会地区競技	84	5月26日
3	秋芳町歩け歩け大会	24	11月3日

・ ふれあい事業

	事業名	人数	開催日
1	ふれあい農園（三世代交流）	157	8月・10月・11月
2	秋吉納涼夏まつり	600	8月11日
3	ふれあい祭り	800	11月11日
4	しめ飾り教室	33	12月26日
5	春季市民総社会参加活動	71	6月17日
6	秋季市民総社会参加活動	16	11月17日

・ 各種団体業務支援事業

	事業名	人数	開催日
1	秋芳町地方文化研究会	146	年4回
2	秋芳町青少年育成協議会	21	年3回
3	秋吉ふれあい祭り実行委員会	62	年5回

・ グループ・サークル活動状況

部門	名称	人数	開催日	部門	名称	人数	開催日
1	水彩画 水彩画教室	8	2月2回	11	古文書 秋吉古文書研究会	16	1月1回
2	カラオケ カラオケ会	6	2月2回	12	写真 ウパーレフォトクラブ	9	1月1回
3	カラオケ カラオケ五十美会	6	2月2回	13	スポーツ みね吹矢クラブ	11	4月4回
4	生花 小原流生花教室	8	2月2回	14	生花 池坊美祿長門支部	13	1月1回
5	民舞 民舞りんどうⅠ	5	2月2回	15	カラオケ みすず会（カラオケ）	7	2月2回
6	民舞 民舞りんどうⅡ	6	2月2回	16	詩吟 鶴洲流 法州支部	6	2月2回
7	琴 琴美会	4	3月3回				
8	ヨガ ヨガひまわり教室	25	1月1回				
9	体操 ころぼん体操	15	2月2回				
10	習字 習字教室（日本習字）	5	1月1回				

・ 活動（施設利用）状況（平成30年度実績）

主催 共催	事業	施設利用			計	施設外活動		計
		社会教育団体 グループ・サークル	行政機関	一般 （使用料有）		教育関係	主催 共催	
	27回	460回	157回	119回	18回	781回	8回	789回
	442人	9,199人	3,469人	1,435人	361人	14,906人	1,574人	16,480人

岩永公民館

○ 目 標 ふるさとづくりの推進と地域の和づくり

○ 本年度の運営方針並びに努力点

住民一人ひとりが教養を高め、生きがいと潤いのある人間性豊かな生活を目指し、学習意欲の向上と健康の増進を図る。また、地域の連携、ボランティア精神の高揚、人間関係づくりなど、なお一層のふるさとづくりに努める。

○ 活動の特色

- 1 生涯学習の確立と推進「一人一学習、一趣味、一スポーツ、一奉仕活動」の支援
- 2 伝統芸能「大行司・小行司」の継承
- 3 関係機関、各種団体と連携した、交流の場、学習の場として誰もが参加しやすい場づくりの推進及びボランティア活動の充実と地域主導型への事業展開の推進

○ 平成30年度事業実績

・学級・講座・教室等開設事業

	学級・講座・教室等名	内 容	人数	回数	時間	対象者
1	高齢者学級	グラウンドゴルフ	960	週1回	3	岩永ときわ会
2	人権学習講座	人権学習	8	1	1	
3						
4						

・体育レクリエーション事業

	事業名	人数	開催日
1	スポーツの祭典	200	4月
2	グラウンドゴルフ大会	60	8月・10月
3	ソフトバレーボール大会	中止	7月
4	ビーンボウリング大会	20	11月
5			

・ふれあい事業

	事業名	人数	開催日
1	市民総社会参加活動	100	6月・11月
2	ふるさと夏まつり大会	400	8月
3	岩永地区クリーン作戦	100	8月
4	ふるさとづくり研修視察	25	11月
5	岩永公民館まつり	200	12月

・各種団体業務支援事業

	事業名	人数	開催日
1	岩永地区ふるさとづくり推進協議会	66	年2回
2	岩永地区遺族会	79	年2回
3			

・グループ・サークル活動状況

	部門	名称	人数	開催日	部門	名称	人数	開催日
1	民舞	岩永民舞	5	月2回	4	演奏	オカリナ秋芳	9 月1回
2	立錢太鼓	さくら会岩永教室	13	週1回	5	フラワーアレンジ	ローズシンフォニー	10 週1回
3	絵手紙	岩永絵てがみの会	9	月2回	6	ダンス	アンジュ	5 週1回

・活動（施設利用）状況（平成30年度実績）

施設利用					計	施設外活動		計
主催 共催	事業	社会教育団体 グループ・サークル	行政機関	一般 (使用料有)		教育関係	主催 共催	
	5回	217回	25回	50回	1回	298回	4回	302回
	259人	2,016人	857人	220人	8人	3,360人	690人	4,050人

◆出張所業務について

現在市内には13公民館があり、うち9公民館が出張所を併設している。

主な業務は以下のとおり

- ・市民課の行う業務（戸籍、住民票の交付、出生・死亡・婚姻届等）のほか、税務課業務（証明書、軽自動車事務手続き等）、収納業務（税、料（介護、水道、有線テレビ等の納付、納税証明書）、介護・福祉業務、各課の届け出業務等多岐にわたり、住民にとり行政の身近な相談役を担っている。

◆公民館業務について

公民館の主な活動内容については前述のとおり。

以下現在の公民館の現状を示す

- ・大嶺公民館（市民会館）【3名】
館長は元教頭へ委託しており、ホール管理を嘱託職員、庶務を臨時職員で運営している。
市民会館条例により運営されており、営利目的での利用は可能。
- ・伊佐公民館【2名】
館長及び公民館主事は、市職員。市民課業務(住民票・印鑑証明等)が行われている。
営利目的での利用はできない。
- ・於福、厚保、豊田前、嘉万、別府、岩永公民館【2名】 ※出張所併設
館長及び公民館主事は、市職員。出張所業務が行われている。
営利目的での利用はできない。
- ・大田公民館（美東センター）【3名】
R元年度より、館長は元職員（再任用）、市職員1名、臨時職員1名で運営している。
美東センター条例により運営されており、営利目的での利用は可能。
- ・赤郷・綾木・真長田公民館 【2名】 ※出張所併設
館長及び公民館主事は、市職員。出張所業務が行われている。
各センター条例により運営されており、営利目的での利用は可能。
- ・秋吉公民館【3名】
R元年度より、館長は元職員（再任用）、市職員1名、臨時職員1名で運営している。
営利目的での利用はできない。

社会教育法抜粋

（公民館の運営方針）

第二十三条 公民館は、次の行為を行ってはならない。

- 一 もっぱら営利を目的として事業を行い、特定の営利事務に公民館の名称を利用させその他営利事業を援助すること。
 - 二 特定の政党の利害に関する事業を行い、又は公私の選挙に関し、特定の候補者を支持すること。
- 2 市町村の設置する公民館は、特定の宗教を支持し、又は特定の教派、宗派若しくは教団を支援してはならない。

■公民館名称変更の実例

◆周南市の例

平成30年4月1日から「周南市市民センター条例」を施行した。

担当部署は教育委員会から地域づくり推進課（市長部局）へ変更され、市民センター職員の任命が社会教育法の適用を受けない。（公民館は教育委員会が任命）

社会教育法抜粋

（公民館の職員）

第二十七条 公民館に館長を置き、主事その他必要な職員を置くことができる。

2 館長は、公民館の行う各種の事業の企画実施その他必要な事務を行い、所属職員を監督する。

3 主事は、館長の命を受け、公民館の事業の実施にあたる。

第二十八条 市町村の設置する公民館の館長、主事その他必要な職員は、当該市町村の教育委員会（特定地方公共団体である市町村の長がその設置、管理及び廃止に関する事務を管理し、及び執行することとされた公民館（第三十条第一項及び第四十条第一項において「特定公民館」という。）の館長、主事その他必要な職員にあっては、当該市町村の長）が任命する。

以下 周南市ホームページより抜粋

なぜ公民館から市民センターへ？

これまで公民館は、幅広い世代を対象にした教育事業や地域団体の活動支援などを行ってきました。しかし、地域が抱える課題や多様化する住民ニーズに対応していく地域づくりの拠点としての役割も求められています。

そこで、公民館の機能は維持した上で、これまで公民館ではできなかった収益を生む活動など、地域の実情に応じて、より柔軟で自由度の高い地域づくりが展開できる施設「市民センター」として運営を開始します。

市民センターがめざすもの

市民センターは、地域団体が運営できる規定を設けており、地域の意向により、市に代わって市民センターを運営することができます。

地域が運営することで、さらに柔軟で幅広い活動のできる拠点施設となり、より力強く地域づくりが発展していくことをめざします。

令和4年度(2022年度)以降の成人式について

民法の定める成年年齢が、令和4(2022年)4月から現行の20歳から18歳に引き下げられる。これに伴い、20歳を対象に行われてきた美祢市成人式も令和4年度から対象年齢を見直す必要がある。

成人式の時期やあり方に関しては、法律による決まりはないため、政府は各自治体が実情に応じた対応をするようにとのことである。

(18歳を対象にした場合)

○18歳は高校3年生で、受験や就職等進路に関わる重要な時期に当たるため、出席できない方が多数発生する可能性がある。

7月・8月は部活動の(高校生活最後の)試合や学校・塾などでの夏期講習。

12月～2月は受験シーズン。

3月は入学や就職に伴う引っ越し準備。

○成人式に出席するため、女の子は晴れ着を購入したり、レンタルしたりすることが考えられる。一方で、進学や就職する際に入学金や引っ越し代などでお金がかかり、家計への経済的な負担が集中、増大する。

○令和4年度の成人式は、3学年同時に成人を迎えるため、会場確保や運営準備は困難となり、式典も混乱が生じる可能性がある。

(その他)

○飲酒や喫煙、公営ギャンブルは引き続き20歳未満の者は禁止となっている。

参考資料

山口県内の他市の状況（岩国市調べ）（秘）

8市・・・検討中

2市・・・20歳の方向で検討

1市・・・未検討

山口市・・・20歳

*18歳で検討している市は現段階ではなかったとのこと。

*全国的にも20歳が多い（インターネット調べ）

・・・奈良市、豊中市、山田市、羽島市、福津市、西尾市など

*「成人式」ではなく「20歳を祝う会」「20歳のつどい」などと名称を変更して事業を継続予定。

令和4年度新成人対象者数（H31.3.31現在、住基上）

⑳16歳（高校2年生）・・・188人

⑲15歳（高校1年生）・・・188人

⑱14歳（中学3年生）・・・179人 合計555人

*美祢市民会館大ホール収容人数 726人

成人式参加者数

平成31年1月13日（日） 221名（81.3%）

平成30年1月7日（日） 218名（77.6%）

平成29年1月8日（日） 193名（71.4%）

平成28年1月10日（日） 202名（74.2%）

平成27年1月11日（日） 235名（79.1%）